

IoT 型デジタルサイネージと「PISTA2.0」の取り組み —内部開発体制の強化と外部パートナーとの連携促進—

流通・サービス業に特化したアウトソーシング事業を展開する株式会社メディアフラッグ(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:福井康夫)の子会社で、デジタルサイネージを中心とした店頭販促トータルソリューションの提供を行なっている株式会社 impactTV(本社:東京都港区、代表取締役社長:寒河江清人、以下 impactTV)は、「PISTA2.0」の開発体制強化のため、ソフトウェア開発エキスパートの雇用拡大を実施いたしました。

◆ 「IoT(Internet of Things)」と小型デジタルサイネージ

現在、「IoT(Internet of Things)」、すなわち「モノのインターネット」が注目を集めており、その IoT をベースにこれまで結びつきがなかったヒト、プロセス、データ、モノのすべてをインターネットでつなぎ、新しい価値を創造する動きがあらゆる業界において活発化してきております。

IoT化の波は小型デジタルサイネージ業界にも押し寄せており、これまではサプライヤー側の技術面と受入側のコスト面において導入に対して大きなハードルが存在していましたが、市場浸透への前提条件が整いつつあります。例えば、センシングデバイスの対応OSは拡大され、SDKが用意されているケースが増えたことで、デバイス連携は以前に比べて容易になりました。またIoT・M2M向けの低価格通信プランの登場や、インターネット接続を前提とした通信モジュール組み込み機器の低価格化によって、インターネット通信によって管理される小型デジタルサイネージの台数は徐々に増えつつあります。(図1)

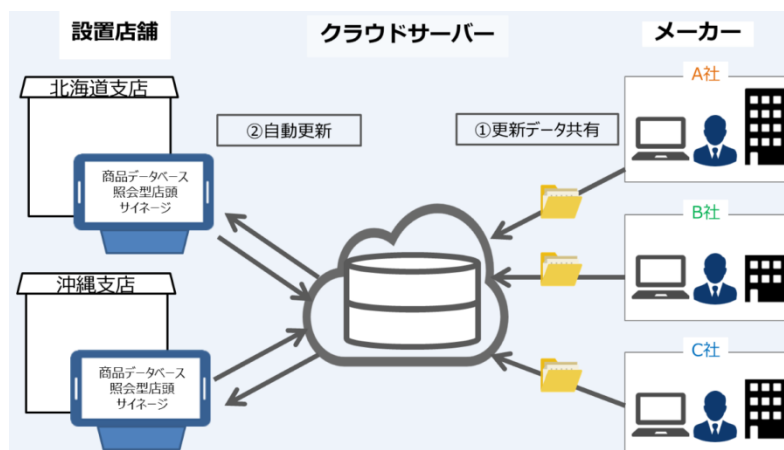


図1 IoT 化された小型デジタルサイネージの利用例イメージ

◆ impactTV が考えるこれからの店頭販促ソリューション

impactTVは、これまでハード面を中心に、お客様の声を基にデザインした電子POPを設計から製造まで全ての工程に渡り、自社の設計・開発部門でプロデュースしてきました。そして現在では、“最終的に店頭販促は「消費者」の為にある”という原点に立ち返り、消費者行動を捕捉・蓄積する小型デジタルサイネージ「PISTA2.0」の開発を開始しております。

「PISTA2.0」はIoT化された小型デジタルサイネージを活用したソリューションで、商品目でショッパーに情報訴求を行いながら、端末に内蔵されたカメラセンサーで店頭における棚前の消費者行動プロセス(AIDMA)を「フィールド・トラッキング・データ」(棚前の通行人数や商品注目時間、棚に顔を向けた人数とその属性情報等)として捕捉・見える化し、「店頭販促の改善・高度化」「販促効果の最大化」に資する情報提供することを目的としております。(図2)

そして、最終的には全国に設置しているIoT化された小型デジタルサイネージ端末で取得された「フィールド・トラッキング・データ」とPOSデータを突合・分析することで実行施策の効果測定が可能になるよう目指しております。(図3)

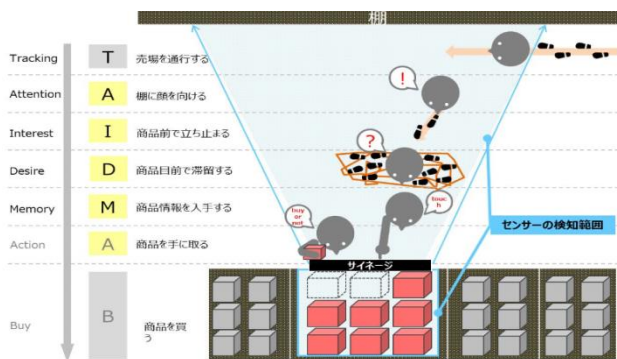


図2 棚前の消費者行動プロセス(AIDMA)イメージ

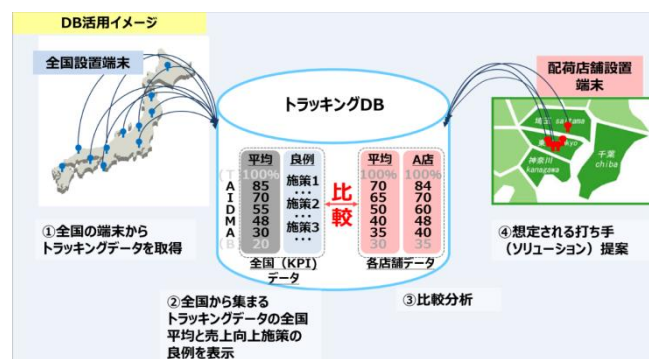


図3 全国の「フィールド・トラッキング・データ」蓄積したイメージ

◆ 内部開発体制の強化と外部パートナーとの連携促進

「PISTA2.0」は単なる商品訴求に留まらない次なるサイネージの提供価値を作り出すという、弊社にとって大きな取り組みのため、今後のビッグデータ・IoT 領域への事業拡大に向けて、営業部門を中心に人員増加の動きが高まっております。開発部門においても当該事業の実現可能性を高めるため、外部パートナーとの連携や内部開発エキスパートの拡充等、開発体制の強化を実施しております。これにより、多様化するお客様のニーズに応えうる体制の構築を実現いたします。

◆ impactTV とは

創業 31 周年を迎える株式会社 impactTV(インパクトティービー)は、1996 年に店頭販促ツールとして電子 POP 「impactTV」をリリース。これまで 3,000 社以上に導入しており、販売・レンタルとも業界シェア No.1 を誇るパイオニアです。

極小・軽量の 3 型から、定番の 7 型、エンドや催事向けの 19 型、さらに大型のモニタ取付型のメディアプレイヤーまで、幅広いラインナップをご提供しており、設計・製造物としての安全性はもちろん、品質的にも故障率が 0.2%以下と低く、導入企業様・設置店舗様に安心してご利用いただいております。

◆ 株式会社 impactTV 会社概要

社 名 : 株式会社 impactTV(株式会社メディアフラッグ 100%子会社)
 事業内容 : デジタルサイネージを中心とした店頭販促トータルソリューションの提供
 (企画、製造、販売、運用支援、マーケティング分析)
 設 立 : 1986 年 7 月
 資 本 金 : 359 百万円(2015 年 12 月末現在)
 代 表 者 : 代表取締役社長 寒河江清人
 本社所在地 : 東京都港区赤坂 3 丁目 11-3 赤坂中川ビルディング 2F
 従業員数 : 30 名(2016 年 1 月現在)
 Web URL : <http://www.impacttv.co.jp/>
 EC URL (impactTV カート): <http://impacttv-cart.com/>

■ 本サービス導入に関するお問い合わせ ■

株式会社 impactTV 経営管理部

TEL:03-5549-4030 / FAX:03-5549-4122 / E-mail:pr@impacttv.co.jp